

新たな安全神話に立った 原発再稼働押しつけやめよ

日本共産党 志位委員長が会見

日本共産党の志位和夫委員長は、野田政権による関電大飯原発（福井県）3、4号機など原発再稼働の動きについて談話を発表しました。

■安全かえりみず

これについて志位委員長は「新たな安全神話をつくり、『再稼働先にありき』という立場から国民の安全を顧みない許しがたい動きである」と批判。次のような問題点を指摘しました。

■福島事故の原因究明 ほど遠い

福島原発は内部の様子すら分からず、「事故究明、徹底調査がすべてのスタートの前提」との首相の言明（昨年9月の衆院予算委、志位氏への答弁）に照らしても論外です。

■ストレステストで 安全確認されぬ

ストレステストの1次評価はコンピューターによる机上の計算。再



大飯原発3、4号機=手前
(関電ホームページより)

稼働の可否判断を行う当事者でさえ“これで安全確認できない”とっています。

枝野幸男経産相 「ストレステストをやったから安全性が確認される訳ではない」
原子力安全委の班目春樹委員長 「(1次評価では)総合的安全対策としては不十分」

■事故の「A級戦犯」が テストし「審査」

ストレステストを進めている電力会社、それを「審査」する原子力安全・保安院、原子力安全委員会は福島事故に重大な責任を負う「A級戦犯」。こんな組織に安全性の保証などできるはずがありません。

大飯3、4号機の再開許されぬ

ストップ消費税10%

経済も財政もこわす 消費増税 最悪の道

民主党・野田内閣がゴリ押しする消費税10%大増税。年金削減、医療費値上げなどを合わせ年20兆円もの大負担増です。1997年、自民党政権が消費税を3%から5%にアップするなど9兆円負担を押し付けた結果、上向いてきた日本経済は一気にどん底に。いま、長期にわたって所得も消費も落ち込んでいるとき大増税をやれば、くらしも経済も大打撃を受けることは明らか。財政も破壊する最悪の道です。

消費税にたよらず 日本共産党 社会保障充実 財政危機打開

日本共産党は、聖域なくムダを一掃し、富裕層・大企業に応分の負担を求めれば、消費税に頼らなくても社会保障拡充、財政危機打開はできると考えています。政治の姿勢を変えれば財源はつくれます。（裏面で日本共産党の「提言」の内容を紹介しています）



近畿民報

発行/日本共産党国会議員団
近畿ブロック事務所
2012年3月号外

〒540-0004 大阪市中央区玉造2丁目15番7号USビル2F
Tel.06(6764)9111 Fax.06(6764)9115
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は
以上の見解を
発表しました。